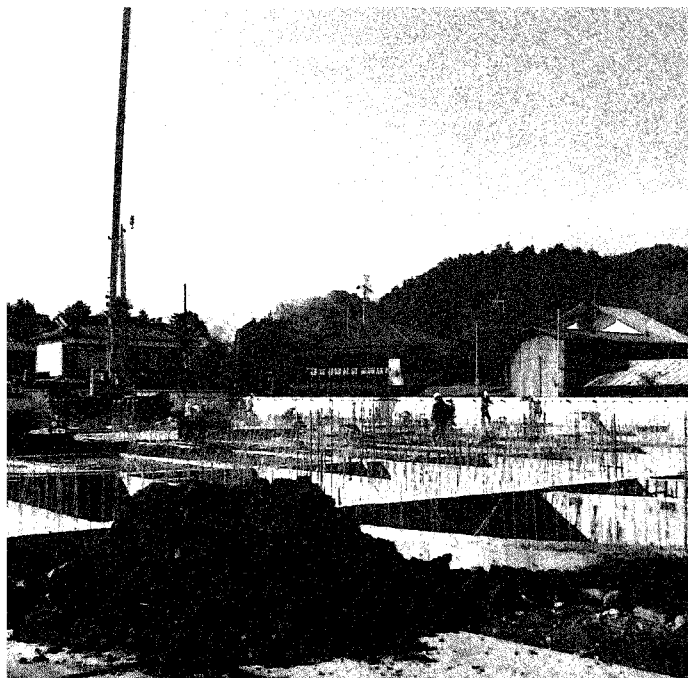




順調に工事が進む郷土博物館

に誇りが持てる街へと生まれ変わることができると考えます。

このため、建設中の郷土博物館を基点として、恵まれた自然や市内各所に点在する史跡・寺社などを探訪し、本市の自然環境、特色ある歴史・文化を親しみやすく学ぶことのできる歴史探索ポケット公園の整備やハイキング・ウォーキングラリーの開催、全国俳句大会の充実など、市民の皆様が常に自ら学習する姿勢を保つ環境づくりに努めていきたいと思えます。

また、中小企業や地場産業が産業構造の変化に的確に対応できるよう、きめ細かな支援措置を講じます。さらに、商店街の活性化を推進し、快適な買い物環境づくりに

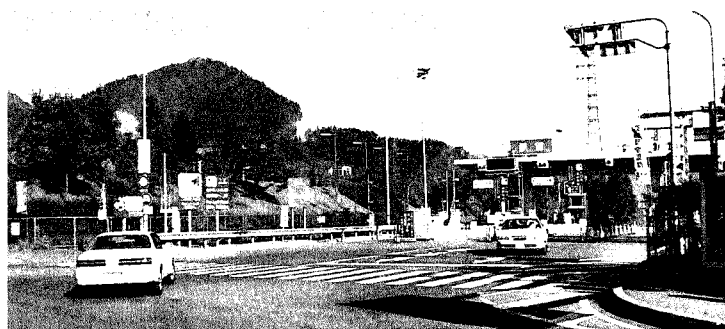
努めるとともに、人の交流や物流を促すため、都留インターのフルインターチェンジをはじめ、生活に密着した身近な基盤整備を進めていきたいと考えています。

第四に

「自立のネットワーク・生きがいを持てるまちづくり」

本格的な高齢化社会に対応した新福祉社会の実現に向け、各種の保健福祉施策を総合的に推進する拠点となる保健福祉センターの建設を進めるとともに、在宅福祉サービスの充実にも努めます。

また、女性の社会活動への積極的な参加を促す「いきいき二十一プラン」を推進するとともに、生



フルインター化が待たれる都留インター

涯学習社会の実現のための生涯学習センターの整備を進めていきます。

この外、消防・ゴミ処理などの広域行政の推進、環境問題への対応や防災対策など、本市の将来につながる大きな課題に対しても、積極的に取り組んでいきます。

以上、年頭にあたり、市政執行の重責を担うに当たりましての基本的な考え方につきまして述べましたが、この基本理念に基づいた「生活者主体のまちづくり」の実現のため、誠心誠意努力したいと考えていますので、市民の皆様のご理解・ご支援をお願い申し上げます。

退任あいさつ



市職員に見送られながら退任する都倉前市長

皆様には、ご家族おそろいで、お健やかな新春をお迎えのこととおよろこび申し上げます。

私、このたび平成九年十二月七日をもちまして、都留市長の職を退任いたしました。

顧みまするに、昭和六十年に就任して以来、ここに三期十二年の任期を無事まとうすることができました。これもひとえに皆様の温かいご支援・ご厚情のたまものと、深く感謝申し上げますとともに、心からお礼申し上げます。

在任中は、市民総参加・対話の市政を信条に、市民の一層の幸せを念じ、市勢伸展のため全身全霊を尽くして取り組んでまいりました。

特に、永年の懸案であり、市民希望の市立病院の建設に当たりましては、最高水準の医療機器を備えた、市民の皆様への期待と信頼に応える新感覚の病院として、また、本格的な高齢化社会を迎え、増大

する保健・医療・福祉のニーズに対応できる老人保健施設を併設して、平成二年にオープンできましたことは、このうえない喜びであります。

また、文教都市としてのシンボルであります都留文科大につきましても、講義棟の整備拡充を進める中で、社会科学・比較文化学科の設置に続き、平成七年には大学院の開設が実現し、名実ともに備わった大学として、整備されてまいりました。

さらに、都留市における芸術文化活動の拠点づくりを目指して建設いたしました文化ホールも、平成八年十一月にオープンして以来、市内外から多くの入場者が訪れ、順調な運営がなされております。今後も、地域に密着した特色ある事業が展開される中で、都留市から一流の音楽文化が育っていくことを期待するものであります。そして、このうぐいすホールは、昨年十一月、景観や機能がすぐれ、周辺の環境を高めるための効果が高く評価され、山梨県建築文化賞の栄誉に輝きましたことは、喜びに耐えないところであります。

この他、国道バイパスの建設促進、総合運動公園の整備など、もろもろの事業についても順調に進捗しておりますが、今後は、一市民として郷土の発展のため、いささかなりとも尽力して参りたいと存じておりますので、倍旧のご高誼のほどお願い申し上げます。

都留市の一層の発展を祈念するとともに、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。退任のあいさつといたします。